箕面の山 植樹で再生へ

NPOが来月イベント 参加者募る

2018年の台風21号で倒木が相次いだ箕面市の山を再生しようと、箕面市のNPO法人「みのお山麓（さんろく）保全委員会」（会員約60人）が3月15日、倒木を除去した山にイロハモミジを植樹する。2月末まで参加者を募集している。

台風で倒木被害

箕面市は森林が6割を占め、中央には紅葉と箕面大滝で有名な「明治の森箕面国定公園」がある。大都市近郊の「自然の宝庫」として、自然観察やハイキングで府民に親しまれてきた。

そんな箕面の山が近年、台風の被害にさらされている。17年10月の台風21号では土砂崩れや倒木が相次ぎ、「滝道」の一部が1年ほど通行止めに。18年9月の台風21号では、「富くじ発祥の地」として知られる滝道沿いの瀧安寺が強風や倒木の被害を受けた。

箕面大滝の東側にあり、ハイキングコースもある市所有の「こもれびの森」も18年の台風21号で、7㌶にわたってスギやヒノキが風で倒れる被害が出た。昨年8月からは現地に幅約4㍍の作業道を新たに造って重機を入れ、倒木を撤去する作業が始まった。

NPOは多くの木を失ったこの森を再生できないかと考えた。倒れたスギやヒノキの人工林の代わりに多様な木を植え直すことで、市民に憩いの場を提供するだけでなく、土砂流出や洪水を防ぐ機能を高めようと、03年のNPO発足以来初めてとなる植樹イベントを企画した。

3月に植えるのは、箕面市の木として親しまれるイロハモミジ。作業道沿いに計50本を植える。来年春には別の倒木現場にヤマザクラを植える予定という。

モミジやサクラが実際に楽しめるのはずいぶん先になるが、NPOの高島文明事務局長(68)によると、森を次の世代に引き継ぐことが大切だという。「植樹イベントが、森に関心を持ってもらうきっかけになれば」と期待を込めた。

募集は先着100人程度。阪急箕面駅から現地までハイキングして植樹する。小雨決行だが、悪天候なら3月21日に延期する。参加無料。2月29日締め切りでウェブサイト（https://yama-nami.net/）から申し込む。植樹に使う苗木やシカ防護柵の設置などに充てる「箕面の山災害復興募金」も募っている。問い合わせは事務局（072・724・3615）。（柳谷政人）

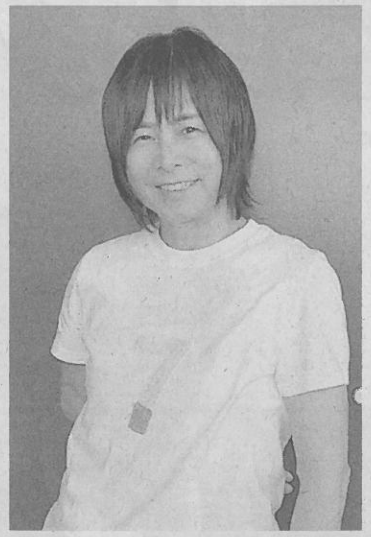
台風21号の影響で倒れた木々＝いずれも箕面市、みのお山麓保全委員会提供

倒木の撤去を終えた「こもれびの森」。作業道沿いにイロハモミジを植樹する

8050問題の集い

「ファン世代助けたい」

白井貴子さん きょうライブ



80歳代の親と50歳代のひきこもり状態などの子どもが生活の困難に直面する「8050問題」がテーマの集い「ひきこもり支援から考える地域共生社会」が15日、豊中市曽根東町3丁目の市立文化芸術センターである。この問題に関心を持ち、集いでミニコンサートを開くシンガー・ソングライターの白井貴子さん(61)は「一人でも多くの人に気にかけてほしい」と呼びかけている。

豊中市と市社会福祉協議会の主催。全国のひきこもり支援についての講演と、当事者、医師らのパネルディスカッションがある。

これに先出ち、白井さんが3曲を披露する。ひきこもり支援に力を入れる同協議会の勝部麗子・福祉推進室長と知り合ったことをきっかけに8050問題に関心を持ったという白井さん。「50歳代は私を支えてくれたファンの世代。かつては何の気兼ねもなく外に出られたであろう人たちを、少しでも助けたい。今後は、同世代のアーティストにも協力を呼びかけたい」

白井さんのミニコンサートは午前10時20分から、講演などは同10時40分から。いずれも無料。予約優先で、予約分はすでに満席。（松尾由紀）

森里川海の再生 離れた地域連携

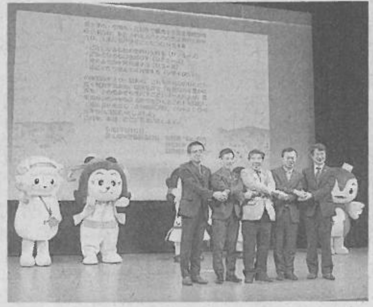
高石でシンポ

水を通してつながる「森里川海」の再生を考える環境シンポジウムが12日、高石市であった。高石、泉大津、和泉3市のごみ処理を担う泉北環境整備施設組合と高石市の主催。

同組合は昨年9月、環境省が提唱した「つなげよう、支えよう森里川海」のプロジェクトに賛同した。

シンポでは奥田直久・同省大臣官房審議官が講演し、森里川海のキーワードで、離れた地域が連携する必要性を強調。市民1人1本の植樹運動（和泉）、アプリを活用したごみ拾い活動（泉大津）、砂浜の再生（高石）と、各市がそれぞれ取り組みを報告した。

この後、3市長らは取り組みをさらに進めることを誓う共同宣言をし、握手を交わした。（加戸靖史）



「森里川海」の取り組み強化を宣言し、握手する3市長ら＝高石市

20年度予算案

カッコ内は前年度比増減＝%、▼は減。歳入と歳出は一般会計の主な項目

吹田市

◇総額（全会計）
2060億2349万円（5.1）
◇一般会計
1351億9473万円（6.5）

〈歳入〉市税668億9千万円(1.0)▽市債70億円(46.5)

〈歳出〉子ども医療費の助成対象を15歳から18歳に拡大1億5232万円▽9月に再オープンする市文化会館メイシアターの改修など34億4951万円▽市制施行80周年記念事業4870万円

「（4月に予定される）中核市への移行で得られる権限をいかし、予算編成はきめ細かなサービスの提供にポイントを置いた」

（後藤圭二市長）

箕面市

◇総額（全会計）
1594億9627万円(▼12.0)
◇一般会計
639億7千万円(▼12.2)

〈歳入〉市税237億100万円（0.5）▽市債109億3640万円（7.2）

〈歳出〉特殊詐欺防止対策で高齢者世帯に自動通話録音装置を1万個配布550万円▽水防ネットワークカメラの増設1587万円▽北大阪急行線の延伸と新駅周辺などのまちづくり143億6122万円

「北大阪急行延伸の整備事業費はピークを過ぎた。ただ大きなプロジェクトは動いているので、今回は比較的生活や暮らしに寄り添う施策に力を入れた」

（倉田哲郎市長）

山口組系組長らに用心棒代中止勧告

府公安委員会

店の用心棒代として現金をやりとりしていたとして、府公安委員会は、ガールズバーなどの男性経営者（30代）と、この男性が社長を務めるレストラン運営会社、指定暴力団山口組系の組長（50代）に対し、支払いと受け取りをやめるよう府暴力団排除条例に基づく勧告を出した。府警が14日発表した。

捜査4課によると、男性は昨年6～9月、ガールズバーやレストランなどの用心棒代として現金120万円を組長に渡していたという。2012年6月から毎月5万～30万円を渡しており、総額は1千万円を超えるとみられる。男性は「今後は用心棒を頼みません」と話しているという。

また府公安委は組長に対し、暴力団対策法に基づき、用心棒とならないよう求める防止命令を出した。

千早赤阪村長選 6月21日投開票

千早赤阪村選挙管理委員会は12日、次期村長選の日程を6月16日告示、21日投開票と決めた。立候補予定者説明会は5月11日午後1時半、くすのきホールで開く。

潮

16日・小潮 大阪港

満潮	0.26 11.33
干潮	5.31 20.20

あすの天気

湿度80% 波1・0m

南西	60 80	20度 10度
南南西	60 80	19度 8度
南西	60 80	20度 8度
南西	60 80	19度 9度

きょうの天気

湿度60% 波1・0m

大阪	16－6度	北北西	0 10
豊中	16－5度	北	0 10
枚方	17－6度	北北東	0 10
堺	16－6度	北北西	0 10

地名下は最高最低気温、天気右は降水確率＝上は6時～12時、下は12時～18時

あすの暦

2月16日
（旧1月23日）

日出	6.44
日入	17.41
月出	0.28
月入	11.15
月齢	22.2

2次・3次入試受付開始

2020年度前期出願期間		試験日
二次	願書受付中～3/2(月)	3/3(火)
三次	3/7(土)～3/26(木)	3/27(金)

2月の学校説明会
2/15・22・29 土曜日13:00～
上記以外も随時見学・相談随時受付中
【枚方本校】枚方市長尾元町2-29-27
梅田校 なんば校 京都校 奈良校
0120-750-150
大阪府認可校 広域通信制・単位制・普通科
長尾谷高等学校

告知板

◆植村邦彦さん講演会 16日14時、大阪市北区天神橋3丁目のPLP会館。植村邦彦・関西大学教授（社会思想史）が「資本主義の終わりをどう生きるか」と題して講演する。800円。実行委の黒石さん（080・1453・8950）。

本社・工場見学

〈大阪本社〉14日＝大阪市平野区、瓜破西小学校5年生52人
〈大阪工場〉14日＝大阪市浪速区、浪速小学校5年生71人
〈堺工場〉14日＝大阪市住之江区、平林小学校5年生38人

@asahi_osakaban 大阪版のツイッター、つぶやいてます。

大阪 北摂

大阪本社社会部
☎06(6231)0131(代)
fax 06(6201)3143
mail:o-syakai3@asahi.com
広告のご用は
朝日エリア・アド
06(6221)2923
大阪朝日広告社
06(6205)8080
折り込みは
朝日オリコミ大阪
06(6226)1290
購読のお申し込み
配達お問い合わせ
0120-33-0843
(7:00～21:00)

日本屈指のオーケストラの大阪公演 2020年度会員券 好評発売中!